

北太平洋混合域におけるAOUの空間的な違いのメカニズム

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 水産総合研究センター 公開日: 2024-11-28 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 笥, 茂穂 メールアドレス: 所属:
URL	https://fra.repo.nii.ac.jp/records/2012366

This work is licensed under a Creative Commons Attribution 4.0 International License.



北太平洋混合域におけるAOUの空間的な違いのメカニズム

混合域海洋環境部

研究の背景・目的

1. AOU（見かけの酸素消費量）は、水塊混合過程、生物過程、海面過程で変化するが、これらの寄与率については不明
2. これら3過程がAOUの空間的な違いに及ぼす影響力について評価する

研究成果

1. $26.7\sigma\theta$ 以深でのAOUは、水塊混合過程によってのみ変化する
2. $26.7\sigma\theta$ 以浅におけるAOUの変化に及ぼす水塊混合過程、生物過程、海面過程の割合は、それぞれ50~70%、20~50%、10%以下であった

波及効果

1. 冬季に海面と接触した水塊の特定の精度向上
2. 冬季混合層の変化、一次生産速度の変化を定量的に評価できるため、地球温暖化の影響評価が可能

